

令和5年度第1回つくばみらい市環境保全審議会 会議録

- 1 開催日時 令和5年11月2日(木)
午後1時45分から午後3時00分
- 2 開催場所 つくばみらい市役所伊奈庁舎 3階 大会議室
- 3 出席委員 天野 一男 委員 柚山 義人 委員 深谷 慶仁 委員
松崎 清 委員 元田 治 委員
- 4 欠席委員 猿田 浩二 委員 山野井 浩 委員 石村 章子 委員
- 5 事務局 生活環境課
課長 中村 靖 課長補佐 飯村 昌之
主査 羽生 順一 主事 村田 直也
- 6 傍聴人 0名

7 議事内容

<p>開会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ ・議事 ・議案第1号 	<p>午後1時45分開会</p> <p>会長あいさつ</p> <p>会長が議事を進行する。</p> <p>会長 議案第1号 つくばみらい市環境基本計画実施計画の令和4年度実績について事務局より説明をお願いします。</p> <p>事務局 つくばみらい市環境基本計画実施計画について、いくつか抜粋して紹介。</p> <p>会長 説明が終わりましたので内容について意見、質問はございますか。</p> <p>委員 アライグマの駆除目標頭数は妥当なものか。</p> <p>事務局 駆除頭数の目標設定については、地域内に生息している個体数が把握できていないため難しいところです。</p>
--	---

委員 アライグマの生息数は増加傾向にあるのか。予測は出来ているか。

事務局 県南県民センターの環境・保安課長が出席していればそのあたりも詳しく聞けたかと思うが、繁殖して全市町村で増加傾向にあると思う。生息数について把握できるか、持ち帰って担当課に確認します。

委員 地域内の生息数が予測できないと、目標の設定も妥当か分からないと思う。県の方で個体数の予測をすれば、妥当な目標値の設定ができるようになると思う。

会長 目標値は、前年度の実績を踏まえて決定しているのか。

事務局 本計画は5年間の計画であるため、目標値を毎年変えることはしていません。

会長 檻の設置を増やしたことにより駆除実績が増加した可能性も考えられる。駆除実績が目標値より大幅に増加した詳しい原因が分かると良かったと思う。続いて、1-1-7の事業について、耕作放棄地の面積が目標値を達成できなかった原因は、分析しているか。

事務局 「効果」の欄にも少し書いておりますが、増えているところもあれば、減っているところもあります。増えている原因としては、それだけが原因とは断定できませんが、農業従事者の高齢化や、後継者が市外へ転出してしまふこと等が考えられます。市の所有物では無いため、他の目的で使用することも難しい状況です。

委員 センチュリーの裏手にある市民農園の土地にアパートかマンションを建てる予定があると、利用者から話を聞いた。つくばみらい市は人口が増えているが、一戸建てであっても庭に十分なスペースがなかったり、センチュリーのようなマンションに住んでいる方が多く、市民農園のような場所が必要だと思う。耕作放棄地をうまく転用して、新しい市民農園に使えたら良いかと思う。

事務局 農業委員会及び産業経済課へ共有させていただきます。

委員 耕作放棄地が増えている理由については、対策を考えるためにも、はっきりとさせる必要があると思う。

会長 1-3-4の事業について、基準値を2回超えたとの事だが、詳細を教えてほしい。

事務局 8月の大池と2月の狸穴池で水質基準値を超える検査結果が出ました。8月の大池で水素イオン濃度(pH)が基準値8.5以下に対し9.1、化学的酸素要求量(COD)が基準値8以下に対し19という結果でした。2月の狸穴池は、化学的酸素要求量(COD)が基準値8以下に対し10という結果でした。

会長 原因は分かるか。

事務局 例えば、検査の前日に大雨が降った等の状況により、一時的に数値が変化してしまうことが考えられます。また、河川であるため、つくばみらい市内だけでの対策で解消できないため、この数値を公表することにより、市民の方に水の使い方について意識を持っていただきたく思っております。

委員 2-3の事業について、排出量が目標値を超えてしまった原因は分かるか。

事務局 はっきりと断定はできませんが、学校の増築や、水道施設での処理方法の見直し等が原因として考えられます。

委員 解決方法は見いだせているか。

事務局 CO2排出の主な原因は電気使用によるものであるため、節電の呼びかけ等を行ってきたが、それだけでは限界もあると思います。現在、市内各公共施設への再生可能エネルギー設備導入に向けた調査を行っております。

委員 二酸化炭素排出量については、計算によって求めているものであると思うが、計算に使われる係数は毎年変わるため、努力とは関係なく排出量が増減することがある。重要なことは、市で使用した電気やガスの使用量であり、その増減を明らかにしなければ、対策も立てられないので

はないか。また、計算によって排出量を求めるにしても、計画期間中は基準年の係数を使用し続けるなどの対応も考えられると思う。

委員 2-3-11の事業に関して、水道使用量は家庭の水道のみが対象か、それとも企業の水道も含まれているか。

事務局 上下水道課に確認させていただき、次回の委員会にて回答いたします。

委員 参-1-6の事業について、私も約5年程、環境美化の取組をさせていただいております。以前、きれいに整備していた植え込みが、道路の除草作業の際にぱっきりと切られてしまったこともあり、里親が管理している旨の看板を配布いただいたことについて大変感謝している。個人的な話になるが、里親制度参加者への支援として、花の苗をいただくと、5年ほど前に当時の担当者に聞いていたが、そのようなことはあるか。

事務局 知っている範囲では聞いたことがございません。

委員 花の苗や種を配布すれば、参加する団体も増えると思う。

会長 参-1-4の事業について、参加者数の集計を行っていないとの事だが、概ね計画どおり達成できたと判断した理由は。集計をせずに目標達成できたという表現は少し問題があるのではないか。

事務局 令和4年度の目標値が11,200人で、コロナ等の問題もあり、参加者の集計はしておりませんが、当日は職員も出勤しており、例年と同じぐらいの参加者がいると見られたため、概ね計画どおり達成できたとさせていただきました。

会長 参-2-1の事業について、参加者数はどれぐらいか。

事務局 人数については、生涯学習課へ確認させていただきます。

委員 参-1-6の事業について、活動支援の内容はどのようなものか。

事務局 活動者の保険加入や、道路上で目立つように帽子の支給、ゴミ袋の配布などをさせていただいております。

会長 参-2-4について、修正前の資料では業者の採算の課題や、教職員の働き方改革の問題等が記載されていたが、どういうことか。

事務局 担当課が当初、資源物回収の話と勘違いして回答を作成していたためでございます。

委員 「高砂熱学との連携」とあるが、これは何を指しているか。

事務局 おそらく担当課で、環境に関する話題として、高砂熱学との包括連携協定に基づいて何か出来ないかと考え記載したものであると思います。令和5年度の行動計画からは抜いております。

委員 全体的な話になるが、市民の方から環境に関する問い合わせはどのようなものが来ているか。

事務局 カーボンニュートラルを進めるべきであるとの声はいただいております。水素ステーションの設置や、次世代エコカーの購入補助を希望する声など、幅広くいただいております。

委員 個人的な話になるが、雑草が繁茂していると思う。一部は草ではなく木のようにになっている。また、公園に犬のフンが落ちてることが多い。

事務局 雑草については、地権者へ通知をしたり、改善されない場合は電話や訪問をしたりして、改善してもらえよう話をしております。犬のフンについては、今年度からスコップ等を入れて持ち運べる手提げバッグを配布し、同じデザインのもを飼い主みんなで持ち歩くことで、市全体で見守り、マナー向上に繋がるようにしております。

会長 ほかに質問がないようですので以上で質疑を終了いたします。

<p>・その他</p>	<p>会長 その他について、事務局からお願いいたします。</p> <p>事務局 つくばみらい市再生可能エネルギー導入目標計画について説明。</p> <p>会長 それでは、進行を事務局へお返しします。</p>
<p>・閉会</p>	<p>事務局 ただ今、委員の皆様からいただきました議案に対するご意見につきまして、環境保全庁内会議において審議を行い、担当課と協議し取り纏め、回答案がまとまりましたら、次回の環境保全審議会にて審議会意見書案を報告いたします。</p> <p>以上をもちまして環境保全審議会を閉会いたします。ありがとうございました。</p> <p>午後 3 時 0 0 分閉会</p>